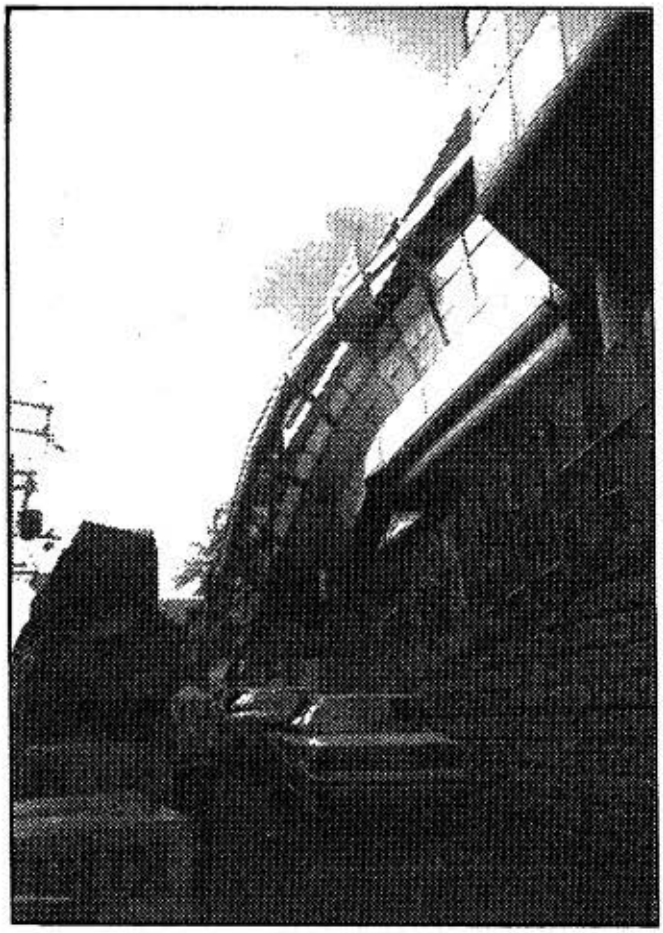
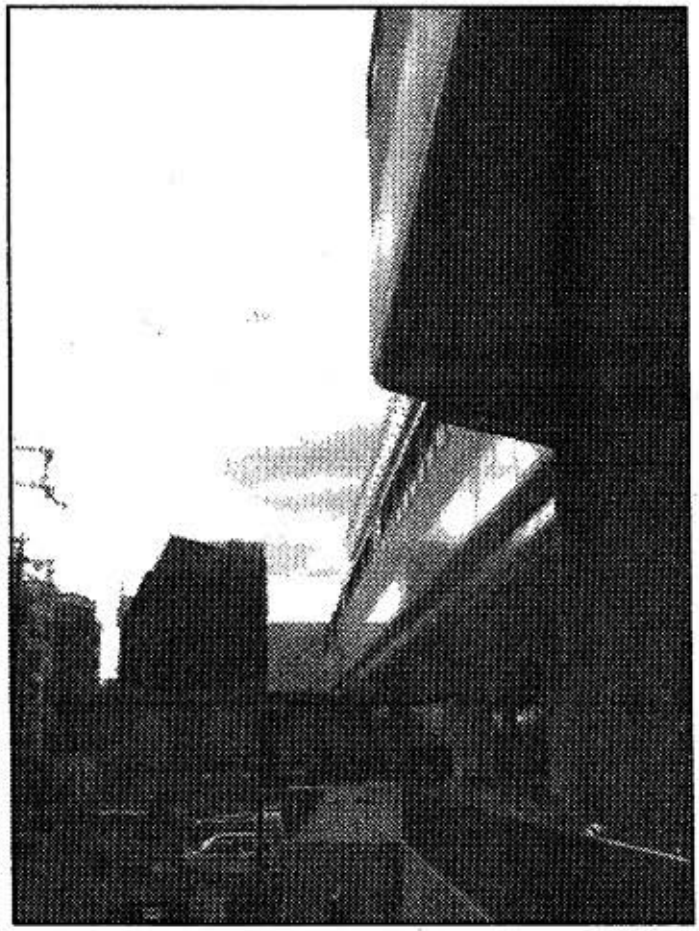
ばらボラ

1月号
（通算第8号）
97.1.25

発行：東灘・地域助け合いネットワーク
〒658　神戸市東灘区住吉東町2-3-28　東灘区役所中庭事務所
TEL 078-843-4029　FAX 078-842-2907
e-mail　tasukeai@mxb.meshnet.or.jp
http：//www1.meshnet.or.jp/~tasukeai/



1995.1.17 六甲ライナー住吉駅



1997.1.17 六甲ライナー住吉駅

今月のトピックス（1月）

●大震災から丸2年、マスコミ各社の取材あり
●ふれあいサロン音楽発表会（3/20）に向けての準備、本格的に始まる
●コープこうべボランティアと交流 ～ ボランティア研修として実施・・・・★

さあ困った！　どうしよう・・・・
こんな時、こんなサービス知ってますか？

大浜和子さん（58）は90歳になる母親“絹江さん”と二人暮らしです。ある日絹江さんが家の中で転び足の骨を折ってしまいました。３ヶ月の入院の後いよいよ退院が決まりました。しかし、絹江さんは以前のように一人で歩くことができません。

和子さんは退院後の生活に不安を感じ①区役所の「あんしんすこやか窓口」を訪ね相談しました。まず病院から家に連れて帰ってくる時、一人では母親の体は支えられない事を相談すると②男性ボランティアを紹介してくれ無事退院できました。また③神戸市からベッドの貸し出しを受けることもできました。数日後福祉事務所から保健婦さんの訪問があり「トイレと風呂場にてすりが必要では」のアドバイスもあり、業者に見てもらいました。しかし家の構造上「てすりはつけられない」ということでした。その結果、あんしんすこやか窓口で④入浴サービスを紹介されました。今では、月に１～２回ですがリフトバスに送迎してもらいデイサービスセンターの特殊浴槽を利用した入浴サービスを受けています。

大浜さんは「最初、一人でどうしよう、と途方にくれてしまったけれどこんないろいろなサービスがあるとは知らなかった。今は随分助かっています。」と話しています。

あなたは、突然身内のお年寄りに手助けが必要になった時、どんなサービスが受けられるか御存じですか？

①あんしんすこやか窓口
各区役所にあります。
ねたきりや体の弱い方、または痴呆症状のある高齢者など、家庭でお世話が必要な方の総合相談窓口です。
☎　東灘区役所（代）　841-4131



②当ネットワークでは、ひとりぐらしの高齢者の方や、お世話されている家族の方にかわって、一週間に一度ぐらいですが、お話し相手をしたり、買物や薬取りの代行のほか、通院送迎、介助などをボランティアでしています。また、外出されるときの階段ののぼりおりといった、時間はほとんどかからないけれども誰も手助けがいないときのお手伝いもしていますので、お手軽にご相談ください。

③これはあんしんすこやか窓口で受け付けています。ひとり暮し、寝たきりの方などの生活に役立ち、お世話される方の負担を軽くするため、日常生活用具の給付・レンタルをしています。

④これもあんしんすこやか窓口です。入浴の困難な、在宅で寝たきりの方に月１～２回入浴サービスを行います。



ボランティア研修
特別講座

コープこうべボランティアの皆さんと交流会開く

震災３年目を迎え、今後ボランティアは仮設の人たちとどのようにかかわるか。東灘区のボランティアどうしが手を組んで何かできないかという趣旨のもとに１月２０日生活文化センターで、コープこうべボランティアとのボランティア交流会が開かれた。

どのグループも、活動を長く続けてこられたのは人と人のつながり、人の持つ力の素晴しさがあるから、というのが共通して言えることのようだ。また今後も息の長い活動にするためには「家に仕事を持ち込まない。自分の許容範囲を守る。ボランティアだから許されるという甘い考えは捨てる」などの意見が出された。次に当ネットワークの事務局の存在がいかに大きいかを改めて知った。事務局があるから人が集まり横のつながりが広がっている。現在東灘区内で活動中の多くの団体が事務局がないために活動が地域に浸透せず、情報収集ができずにあえいでいるという。今後はグループの壁をとっぱらって、お互いに情報交換し助けあっていくことが必要となってくる。

最近は仮設や地域でボランティアされる側だった方が逆に自分のできることを最大限に活かし、前向きで自発的な姿勢が見られるようになってきた。生きる目標をなくしてしまった人たちが自立して生きていくことができるよう互いに応援していける姿勢を整えることが、今後も大切なのではないか。

今回は毎月行われているネットワークのボランティア研修の一環として行われた、初めての交流会の試みであった。各団体が本音で話しあう第一歩につながったことを実感するとともに、今後も活発に話し合い地域とともに歩んでいきたい。

（研修については５ページにも関連記事）



家事サービスは、ヘルパー派遣団体に少しずつ移行してもらうようにしています。
小旅サービスは１１月からCS神戸へ移りました。

	サービス内容	10月	11月	12月
家事	掃除・調理等	47	38	23
介護	介護一般・話し相手・様子伺い等	168	124	113
移送	車による通院・外出介助等	40	34	34
	車による引越・荷物運搬等	39	9	27
	小旅サービス	5	0	0
その他	室内の荷物運び・移動・その他	38	42	27
住宅改善	大工仕事・修理等	1	0	1
ふれあいセンター		35	22	16
茶話やかテント・パラソル		10	6	3
ふれあいサロン		16	16	10
心のふれあいの集い・心のオアシス		1	1	1
その他のイベント		1	1	1
サービス件数		401	293	256
一日平均サービス件数		15	12	10
参加ボランティア総数		696	591	511
一日平均ボランティア数		28	24	20
登録ボランティア数（累積）		1,349	1,360	1,367

2月のネットワーク・カレンダー　February／1997

日	月	火	水	木	金	土
1 ／26	27 ▲茶話やかタイム （御影公園仮設）	28	29	30 ▲茶話やかタイム （魚崎第１・２） ♡ばらボラ編集会議	31 ♡ボランティア研修 C講座	1 
2 	3 ◇区内仮設へ巻き寿司配り ♡ネットワーク月例リーダー会議 ♡常任幹事会	4 ◆ふれあいサロン （西崎眼科）	5 ◇東灘区社協／ボランティア養成スクールにて当ネットワーク紹介	6 ♡ふれあいサロン 月例ミーティング	7	8 ◇全労済／記録と感謝のつどい
9	10 ◆ふれあいサロン （浜中内科）	11 （祝）活動休み	12 ▲茶話やかタイム （福池公園仮設） ◆ふれあいサロン （瀧盛眼科）	13 ♡ボランティア研修 A講座 ◆ふれあいサロン （川島クリニック）	14 ♡第21回東灘区ボランティア連絡会	15
16	17 ◆ふれあいサロン （能登医院）	18 ▲茶話やかタイム （手水公園仮設） （御影公園仮設） ◆ふれあいサロン （田中医院） （河原医院）	19 ▲茶話やかタイム （川井公園仮設） ♡第６回東灘区ふれあいセンター交流会 ◆ふれあいサロン （深山医院）	20 ▲茶話やかタイム （魚崎第１、２仮設） ◆ふれあいサロン （神鳳小児科）	21 ♡第60回東灘区地域ケアネットワーク会議	22 
23 	24 ♡市民・連合ボランティアネットワーク現地代表者会議	25 ♡ボランティア研修 B講座 ▲心のオアシス （手水公園仮設） ◆ふれあいサロン （藤田外科）	26 ◆ふれあいサロン （有光医院）	27 ◆ふれあいサロン （宮地クリニック）	28 ◆ふれあいサロン （高瀬内科）	3 ／1

※このカレンダーは、東灘・地域助け合いネットワークの活動のなかで毎日の通常ワーク以外のスケジュールを載せています。
（右のようにマーク分けしています）
※通常のワークというのは、お話し相手、通院送迎・介助、車イス外出介助、薬取り代行、買い物代行、などです。
※あなたにできるボランティア活動を、一緒にやりませんか。
※お電話、お待ちしています！　☎８４３―４０２９

◆　ふれあいサロン（午後２時～３時30分）
医院の待合室で地域の高齢者の生きがいづくりとネットワークづくり。歌、体操、手芸など楽しみながらしています。
▲　茶話やかタイム（午前10時～12時）
95年から区内仮設全域で通算65回行ってきた茶話やかテントは地域型仮設の空き部屋（ふれあいルーム）を使っての「茶話やかタイム」に移行しています。

㊫　講演会、シンポジウムなどに出席
♡　各種会議・研修など
♤　取材・来訪者予定
◇　他団体の企画・事業に協力

東灘・地域助け合いネットワークでは、活動の一つとして
ボランティア研修を行っています。

《A研修－基礎コース》

◎ネットワークの活動と被災地・仮設住宅の現状説明
◎ネットワーク、ふれあいサロンのビデオ上映

《B研修－初級コース》

◎介護・介助に関するトレーニング
◎臨床心理士によるこころのケアについて

《C研修－リフレッシュコース》

◎ディスカッション（テーマにそって、各人がアイディアを出しあう）
◎ボランティア活動の日頃の疑問点、ネットワークの活動のあり方など

《特別講座－選択コース》

◎高齢者施設、障害者施設などの見学
◎手話講習会への参加
◎他のボランティア団体との交流会、など

この研修は、当ネットワークに登録されたボランティア対象ですが、特別講座はどなたでも参加できます。どうぞお問い合わせください。



B研修の様子

今後の研修スケジュール

2月13日(木)	A	4月17日(木)	特別
2月25日(火)	B	5月15日(木)	A
3月22日(土)	A	5月26日(月)	B
3月31日(月)	C	6月14日(土)	C
4月1日(火)	A	6月23日(月)	A

※　時間はいずれも午後１時半から３時までです。

※　予定変更もありますので事前にお確かめください。

どんな人♪こんな人

ボランティア



■竹内（たけうち）　慶（けい）
■21才
■神戸市西区在住
■見上げるような192cmの長身、いつもめんどうくさそうな話し方。そんな彼は「自分をみつめなおすために、神戸には何かがあるかもしれない」と震災後の3月に東京からやって来たボランティアだ。約2か月間泊り込みで当ネットワークでの活動の後、長田区の「鷹取救援基地」に移った。そこでは長田区須磨区のベトナム人被災者のために紙製のパイプを使いログハウスを作ったり、仮設住宅の巡回のリーダーをした。そこでいろいろな大工仕事を手伝ううちにボランティアで知合った人の紹介で本当の大工さんになってしまった。「この仕事が好き。ぼくは親方になるよ。」と楽しそうに話してくれた。長身を生かして少し高いところなら脚立を使わずに人一倍仕事が速いそうだ。近い将来彼の建てた家が神戸でみられるのかもしれない。

活動維持のためにご協力ください

銀行振込　さくら銀行　甲南支店
普通口座　3994604
口座名義
東灘・地域助け合いネットワーク　中村順子

郵便振替口座　01140-9-88648
名称　東灘・地域助け合いネットワーク

１２月の新規登録ボランティアは次の７名でした。

村瀬克彦さん　寺阪和子さん　清田弘美さん
山下幸生さん　笹山朝章さん　寺田善也さん
山田益代さん

笹山さんと寺田さんは事務局富田さんのお知り合いです。１２月２３日に深江浜仮設で行われたもちつきに、人手が足りず一日ボランティアとして参加してくれました。

こんなボランティア活動もしています。
たくさんの方のご参加をお待ちしています。
お気軽にお問い合わせ下さい。
０７８－８４３－４０２９まで

助けてください！ ぱらボラ編集委員募集！

通算８号までこぎつけたぱらボラですが、マンパワーが足りなくてひいひい言っています。写真の好きな人、文章の好きな人、いろいろなことを見たい・知りたい人、猫の好きな人(?)を大募集。年齢性別、資格、経験、食べ物の好き嫌いなどは一切問いません。連絡はスタッフの原俊子まで。



猫の手も借りたい

編集後記

●ちょっと水汲みを手伝うつもりが２年目に突入のボランティア。この魅力とはいったい何でしょう。（上村光代）
●ぱらボラは皆様のパイプ役になりたいと考えています。ご意見をお聞かせください。（村山メイ子）
●写真の竹内氏とは別人です。（竹内克仁）
●久々の大雪で外にある水道と湯沸かし器はブッこわれてしまった。その横で雪投げしているボランティアたち。（原俊子）